

【S.2.1】

定数 a, b を $0 < a < b$ とする.

定数 $t > a$ に対して, xy 平面上の曲線

$$y = -(x+b)(x+a)(x-a)(x-t)$$

と x 軸の囲む 3 つの領域の内の左側の部分の面積を $L(t)$, 右側の部分の面積を $R(t)$ で表す.

(1) $t = b$ のとき, $L(t) = R(t)$ であることを示せ. (2) $L(t) = R(t)$ となる $t (> a)$ を求めよ.

【S.2.2】

数列 $\{a_n\}$ は $a_n \geq 0$ ($\forall n$) を満たし,

$$s_n = \sum_{k=1}^n a_k$$

と定義するとき,

$$\prod_{k=1}^n (1 + a_k) \leq 1 + \sum_{k=1}^n \frac{1}{k!} (s_n)^k$$

が成り立つことを示せ.

【S.2.3】

T大学のH校舎には4つの学生食堂がある。仲の良いA君とB君は毎日正午、前日とは異なる食堂で昼食をとることにしており、食堂で顔を合わせたときは必ず一緒に食事をする。ただし、2人は無作為に前日とは異なる食堂を選ぶ。2人がH校舎に通い始めた初日の4月1日の月曜日、食堂で顔を合わせることはなかった。更に、土曜、日曜には講義がなく、従って、この2日間は2人は大学に行かない。このとき、次の各確率を求めよ。

- (1) 1週間後の4月8日の月曜日、2人が食堂で顔を合わせ一緒に食事をする確率を求めよ。
- (2) 2人が2回目に食堂で顔を合わせる確率が最も高いのは何月何日か。

【S.2.4】

四角形 ABCD を底面とする四角錐 OABCD は、

$$\overrightarrow{OA} + \overrightarrow{OC} = \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{OD}$$

を満たしており、

0 でない 4 個の実数 p, q, r, s に対して、4 点 P, Q, R, S を

$$\overrightarrow{OP} = p\overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OQ} = q\overrightarrow{OB}, \overrightarrow{OR} = r\overrightarrow{OC}, \overrightarrow{OS} = s\overrightarrow{OD}$$

によって定めるとき、P, Q, R, S が同一平面上にあれば、

$$\frac{1}{p} + \frac{1}{r} = \frac{1}{q} + \frac{1}{s}$$

が成り立つことを示せ.